

ジュニア防災リーダー - 友楽タイム・ぼうさい運動会 -

開催日時：令和6年12月14日（日）10：00～12：00

実施場所：早稲田公民館 ホール

参加者：小学生5名、ジュニア防災リーダー6名（小学生5名・中学生1名）、一般参加者3名、
わせだ自主防6名、早稲田学区青少協3名

早稲田学区青少協と連携した友楽タイムにて、運動しながら楽しく防災を学べる“ぼうさい運動会”を開催しました。
ジュニア防災リーダーも参加し、準備・後片付けから競技への参加まで運営をサポートしました。

1. 運動会の競技説明

- ・ぼうさい運動会の競技について体育協会会長から説明
- ・2つのチームにチーム分け

2. 担架リレー

- ・物干し竿と防災備蓄倉庫にある毛布を使用した簡易担架作りを習得
- ・簡易担架を使って、リレー競争方式で運搬を体験



備蓄毛布を使った簡易担架リレー

3. バケツリレー

- ・防災活動に必要なチームワークを大切にすることを体験
- ・バケツで防災用備蓄品をリレー運搬し、運搬できた個数で競争

4. キャタピラリレー

- ・火災時に煙を吸わないよう低い姿勢を保つことを競争しながら体感
- ・前が見えない競技者をチームのメンバーが声掛けして協力することで、災害時に団結することの必要性も学ぶ



段ボールで作ったキャタピラリレー

5. ぼうさいスリッパ作り

- ・災害時に使える新聞紙のスリッパ作りを習得
- ・がれきや割れたガラスから身を守る必要性を学習

6. 避難者ジェスチャーゲーム

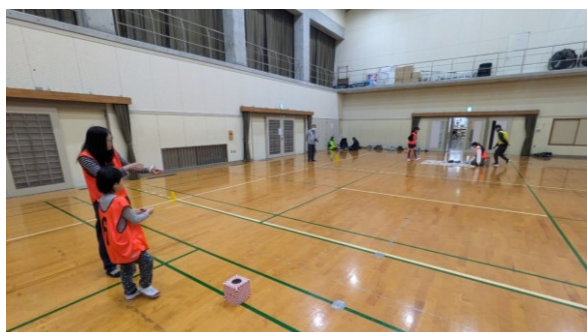
- ・非常持ち出し品を使い、くじで引いた必要な品物をジェスチャーのみで伝えて、分かった人が持って行く競技
- ・災害時に制限された状況でのコミュニケーション方法を体験



新聞紙を使ったぼうさいスリッパ作り

7. 水消火器での的当て

- ・水消火器により消火器の使用方法体験



避難者ジェスチャーゲーム

ジュニア防災リーダー（小学生） - 友楽タイム・防災クッキング -

開催日時：令和6年9月7日（土）10：00～12：15

実施場所：早稲田公民館 実習室

参加者：小学生7名（うちジュニア防災リーダー5名）、わせだ自主防4名、早稲田学区青少協3名

早稲田学区青少協と連携した友楽タイムにて、ジュニア防災リーダーがライフラインが停止した時に備蓄品でできる調理方法として、ポリ袋によるパック調理と、キャンプ道具のメスティンによる自動調理を実践してみました。

1. 防災の日についての学習

- ・「防災の日」の意味について学習
- ・災害時にライフラインが止まるとどうなるかを学習

2. ポリ袋調理・メスティン自動調理についての説明

- ・カセットコンロがあれば備蓄品でできるポリ袋調理の解説
- ・メスティンを使って固形燃料だけでできる自動調理の解説
- ・それぞれの調理で使用する備蓄品について説明

3. ポリ袋調理の実践

- ・カセットコンロや備蓄品であるペットボトルの水、基本的な野菜や食材、缶詰などでできるポリ袋調理をリーダーが実践

《ポリ袋調理メニュー》

- ポテトサラダ ●チョコ蒸しパン

4. メスティン自動調理の実践

- ・キャンプ道具のメスティンと固形燃料だけを道具として使い、備蓄品の食料だけでできる自動調理をリーダーが実践

《メスティン自動調理メニュー》

- 焼き鳥缶炊き込みご飯 ●ソーセージポトフ

5. 調理したメニューの試食

- ・自分たちで作った料理を全員で試食

6. 家庭での備蓄の必要性について解説

- ・災害時にライフラインが止まった時の備えとして備蓄品の実物を見ながら解説
- ・備蓄品の基本やローリングストックについて解説

参加者からの感想

- ・作ってみたら意外と簡単で自分たちでもできることが分かった
- ・これからも色々なものを作りたい
- ・材料をロスなく作ることが出来てよかった
- ・家での備えなどの学習がとてもためになった
- ・家できちんと作られるように準備したい



防災の日についての学習



ポリ袋調理の実践



メスティン自動調理の実践



家庭での備蓄についての学習

ジュニア防災リーダー（中学生） - ドローンを使った防災マップ勉強会 -

開催日時：令和6年7月20日（日）14:00～16:30

実施場所：早稲田中学校、早稲田集会所

参加者：ジュニア防災リーダー2名（中学生）、わせだ自主防5名、早稲田中学校1名

ジュニア防災リーダー（中学生）の研修活動として、ドローンを使用して上空から早稲田の町を確認しながら、地域の特徴をつかんで、防災マップとの比較をしてみました。

また、台風期前の備えについて基礎知識を学び、備えについて確認しました。

1. ドローンの使用に関する講習

- ・ドローンの飛行について、以下の内容を学習
 - ①ドローンの飛行禁止区域
 - ②人口集中地区の確認方法
 - ③ドローンで禁止されている行為
 - ④ドローンの種類（無人飛行機と模型飛行機）

2. ドローンによる早稲田中学校周辺の飛行

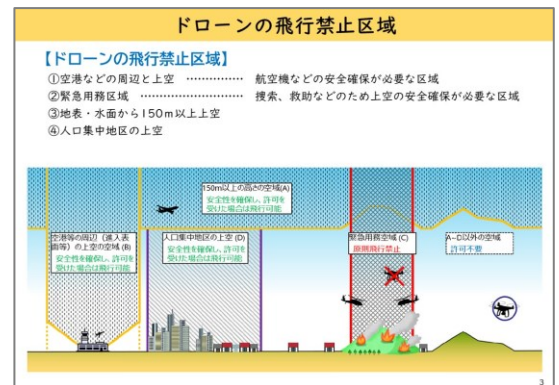
- ・早稲田中学校のグラウンドからのテスト飛行
- ・ドローンによる中学校と周辺の山々の撮影

3. わせだ防災マップの内容確認

- ・ドローンで確認した映像を参考にわせだ防災マップを再度見る
- ・防災マップで確認できる情報について確認

4. 台風期に向けた備え講座

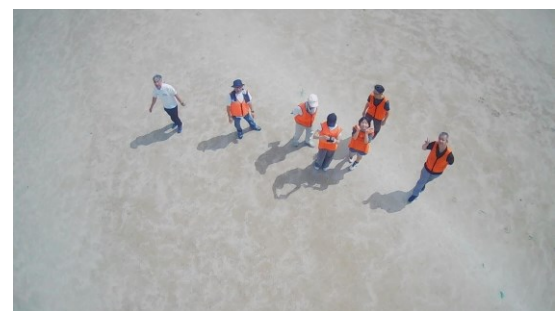
- ・台風に関する基礎知識講座
- ・台風が来る時の家の点検、整備について確認



ドローンの飛行に関する講習資料



ドローンのテスト飛行



ドローンによる撮影テスト



わせだ防災マップの確認と台風講座

ジュニア防災リーダー（中学生） - 防災ボードゲームによる備え講座 -

開催日時：令和6年7月14日（日）8:30～11:00

実施場所：早稲田集会所

参加者：ジュニア防災リーダー2名（中学生）、わせだ自主防5名ほか 計8名

ジュニア防災リーダー（中学生）の研修活動として、防災ボードゲーム「GURAGURATOWN」を使用して4非常持ち出し品や備蓄品の備えを学びました。また、自宅の危険性の確認や災害のリスクなどについて講座を実施しました。

1. 防災ボードゲーム「GURAGURATOWN」のプレイ

- ・防災ボードゲームを使用して、地震発生の備えを学習
- ・災害時に役立つアイテムについて意見交換



GURAGURATOWNで地震の備えを学ぶ

2. 備蓄品の必要性の確認

- ・備蓄品の必要性について、備蓄品の実物を見ながら確認
- ・自宅の備えの状況を聞きながら、備えの必要性について確認



備蓄品の実物を見ながら備えを考える

3. 重ねるハザードマップを使用した自宅の危険性の確認

- ・重ねるハザードマップでジュニア防災リーダーの自宅の危険性を確認
- ・ハザードマップの情報やその意味、防災への活かし方について学習



重ねるハザードマップで自宅の危険性を確認

4. 災害時の備え講座

- ・住まい方の工夫や日頃の備えについてあらためて確認
- ・災害の備えについて意見交換



災害の備えについてジュニア防災リーダーと
わせだ自主防のメンバーで意見交換

ジュニア防災リーダー（中学生） - 早稲田学区 防災まち歩き -

開催日時：令和6年5月3日（日）9:00～12:00

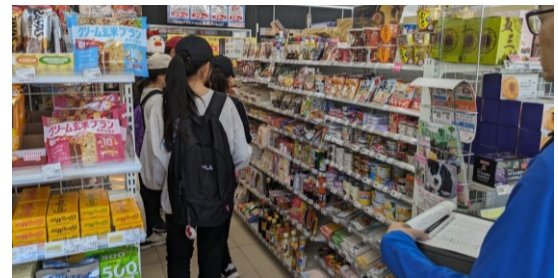
実施場所：早稲田学区内一帯

参加者：ジュニア防災リーダー2名（中学生）、わせだ自主防3名、保護者ほか2名

ジュニア防災リーダー（中学生）の令和6年度最初の研修活動として、早稲田学区内のまち歩きを行い、過去の被災地や災害の危険性といった地域の特徴、防災に関する様々な施設と設備などを直接みながら確認しました。

1. ローソン女学院大学前店の確認

- ・ローソンで販売している物の中から、災害時に使える物を確認
- ・ローリングストックで使える物や意外な目的で使用できる物を解説



ローソンで防災で使える物を確認

2. 平成30年7月豪雨での被災地と防災施設の見学

- ・平成30年7月の西日本豪雨で被災した土石流現場を見学
- ・広島女学院大学敷地内の災害で損壊した水路の被災状況を確認
- ・災害後に建設された治山えん堤を見学し、施設の機能を解説



広島女学院大学の奥に建設された治山えん堤

3. わせだ防災拠点プロジェクトの現場見学

- ・早稲田学区で進むわせだ防災拠点プロジェクトを解説
- ・牛田東第3公園に地域で設置したかまどベンチを見学
- ・早稲田公民館などその他の拠点施設の機能を解説



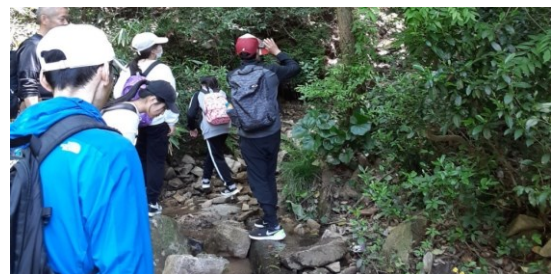
牛田東第3公園のかまどベンチを見学

4. 早稲田中学校周辺の施設などの見学

- ・早稲田中学校の近くの調整池について機能を確認
- ・中学校へ上がる道路の脇にある隠れ治山えん堤とその必要性を確認

5. 牛田早稲田2丁目の土石流危険渓流の見学

- ・早稲田学区内で最も被害が大きいと想定されている土石流危険渓流を見学し、土砂災害の危険性と必要な備えを解説



牛田早稲田2丁目の危険渓流の見学

6. 平成30年7月豪雨のがけ崩れ現場の見学

- ・平成30年7月の西日本豪雨で被災したがけ崩れの現場を見学



がけ崩れの被災場所をバックに記念撮影

ジュニア防災リーダーの感想

- 早稲田学区にもまだ知らない事や場所があると感じました。危険な場所の対策が進んでいることも分かりました。
- 早稲田学区で危険な災害の事とそれに対する工夫が分かりました。自分で対応できること、自分だけでは対応できないこともあることが分かり驚きました。

わせだ自主防
ジュニア防災リーダー 防災まち歩き 移動マップ

到着時刻	出発時刻	場所・説明内容
9:00	9:10	①ローソン女学院大学前店 (集合)
(↓移動700m)		・ 予定説明、お店で調達可能な物資の確認
9:25	9:35	②平成30年7月西日本豪雨 土石流現場
(↓移動600m)		・ 土石流災害の特徴、治山えん堤の役割
9:50	9:55	③平成30年7月西日本豪雨 水路損壊場所
(↓移動600m)		・ 大雨の時の水路の危険性
10:05	10:10	④早稲田公民館
(↓移動30m)		・ 避難所としての拠点、調整池の機能
10:10	10:25	⑤牛田東第3公園 <休憩ポイント>
(↓移動500m)		・ 防災公園としての整備(わせだ防災拠点プロジェクト)
10:35	10:40	⑥中学校近くの治山えん堤
(↓移動150m)		・ 通学路での災害の危険性、大学からの避難ルート
10:45	10:50	⑦牛田早稲田第3公園
(↓移動500m)		・ 大規模盛土による地震災害の危険性
11:00	11:05	⑧牛田早稲田4丁目の治山えん堤
(↓移動300m)		・ 小学校近くでの土石流災害の危険性
11:10	11:20	⑨牛田早稲田第1公園 <休憩ポイント>
(↓移動700m)		
11:35	11:45	⑩牛田早稲田2丁目の治山えん堤
(↓移動400m)		・ 土石流災害の危険性
11:55	12:00	⑪平成30年7月西日本豪雨 かけ崩れ災害箇所
		解散
		移動距離 4,480m

